



# 三条北ロータリークラブ週報



No. 11

R I : マーク・ダニエル・マローニー会長「ロータリーは世界をつなぐ」  
 第 2560 地区 : 大谷光夫ガバナー「楽しいロータリーでつながろう」  
 三条北ロータリークラブ : 外山裕一会長「ロータリークラブでより多くの仲間作りを！」

会長 : 外山裕一 幹事 : 羽賀一真 S A A : 梨本文也

●例会日 : 火曜日 12:30~13:30 ●例会場 : 三条ロイヤルホテル TEL 0256-34-8111

## ◆本日の行事 : 「IM報告会」

◆本日の出席 : 60名中28名

◆先々週の出席率 : 60名中46名 76.67%  
(前年同期 87.30%)

## ◆先週のメイクアップ(敬称略)

- 9/17 社会奉仕委員会 森 宏、佐藤義英  
 外山裕一、羽賀一真  
 9/18 三条RC 星野義男、田中耕太郎  
 米山忠俊  
 9/19 加茂RC 石黒隆夫  
 9/19 燕RC 石川勝行、加藤 實  
 田中耕太郎  
 9/19 第6回ゴルフ大会 17名

## \*本日の配布書類等

- ・週報 No.1563
- ・ガバナー月信9月号(閲覧)
- ・「掛布雅之氏 講演会」のご案内  
 チラシ・整理券ポスター他
- ・京都紫野RC週報(9/2 訪問時)

## 会長挨拶 : 外山裕一 会長



皆さん、こんにちは。先週、小林繁男会員の通夜並びに葬儀に出席させていただきました。非常に多くの方が参列されており、小林繁男さんの人柄がそのまま出ているんだなあというふうに思い帰って参りました。私が死んだ時には、あれほどの人が来てくれるかどうか、さっぱり皆目見当が付きませんが、小林さんのようになれたらなあというふうに痛感致しました。先週、福岡増強委員長と新入会員候補の3名の方々の所に訪問させて頂きました。非常に脈がある方もいらっしやれば、熱くものを語られ、なかなかロータリーまで手が届かないような話をされる方もいらっしやいました。何とかプッシュをしながら増強をしていきたいという風に思っております。今週か来週くらいには、もうお一人の候補の方にもアタックして参ります。是非、皆さんからも、新しい会員候補をあげていただくようお願いをして、会長挨拶と致します。ありがとうございました。

## ポールハリスフェロー認証 (敬称略)

米山忠俊 PHF+4	小林繁男 PHF+2
今井克義 PHF+3	青木省一 PHF+2
早川瀧雄 PHF+3	羽賀一真 PHF+1
佐藤義英 PHF+3	加藤 實 PHF+1
山崎 勲 PHF+3	石黒隆夫 PHF
神田敬宏 PHF+2	渡辺 徹 PHF
外山裕一 PHF+2	石丸 進 PHF
岡田 健 PHF+2	



## 幹事報告：羽賀一真 幹事



- ・ロータリー財団より、「メジャードナー顕彰午餐会のご案内」  
日時：11月17日(日)9:00 場所：神戸ポートピアホテル
- ・大谷ガバナーより、地区大会に於ける信任状についてのお願い。
- ・三条ローターアクトクラブより、「9月第二例会のご案内」  
日時：9月26日(木)19:30~21:00 会場：三条・燕地域リサーチコア 4F  
卓話：三条北ロータリークラブ 星野義男 青少年奉仕&ライラ副委員長
- ・三条市共同募金委員会より、「赤い羽根共同募金街頭募金の実施のお願い」

## 理事会報告：第4回 令和元年9月24日(火)11:30~12:30 於 三条ロイヤルホテル

出席者：外山裕一、石黒隆夫、高橋研一、羽賀一真、渋谷義徳、梨本文也、落合益夫、斎藤 正  
福岡信行、金子太一郎、松山浩仁、中原尚彦、森 宏、本田芳久、ワザハバ-花井知之  
出席数 14/15(内委任状1名)

### 協議事項：

1. 親睦旅行決算報告及び、メイクアップ報告……………承認・報告
2. 指名委員会報告 指名委員会推薦の2021-22年度会長候補の総会へ推薦……………承認
3. 三条市八幡公園施設寄付事業の件 2口20,000円、一般会計の事業予備費で支出……………承認
4. 「2019年8月九州北部豪雨」義捐金募金の件 義捐金BOXを回す……………承認
5. 10月22日(火)「即位の礼正殿の儀」国民の祝日につき、例会休会・行事予定表変更の件  
10月22日は祝日の為、休会。例会プログラムを変更……………承認
6. スマイルBOX寄付累計額表彰の件 感謝状贈呈……………承認
7. その他 ……………別途改めて報告

### ロータリー財団 BOX

24日現在累計 40,000円

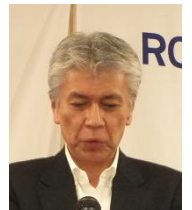
金子太一郎 君 瀧岡委員長に協力します。  
渡辺 徹 君 協力します。  
瀧岡 茂 君 掛布雅之氏講演会の為にも、しばらく成功お付き合い下さい。



### 米山奨学 BOX

24日現在累計 142,000円

斎藤孝之輔 君 協力します。  
石黒 隆夫 君 米山記念奨学事業は、国際ロータリーから認められた日本全地域による、多地区合同活動です。



### スマイルBOX

24日現在累計 294,000円

石川 友意 君 IM報告の皆様ご苦労様です。  
渋谷 義徳 君 IM報告担当のみなさん、よろしく願い申し上げます。  
外山 晴一 君 ゴルフコンペで優勝できました。  
柄沢さん、森先生というよきパートナーと運のお陰です。  
羽賀 一真 君 私ごとですが、エネルギー管理士・電気分野の国家試験に合格しました。  
一昨年取得した電験3種より難しかったですが、一生懸命勉強したので  
努力が結果に結びついてよかったです。  
森 宏 君 掛布さんの講演会出欠表を回させて頂きます。皆様ご協力宜しく願い致します。  
外山 裕一 君 BOXに協力。  
田中耕太郎 君 //  
佐藤 義英 君 //  
梨本 文也 君 //  
花井 知之 君 皆様ありがとうございます。



### 社会奉仕事業 特別BOX

24日現在累計 130,000円



## 本日の行事：「IM報告会」

外山裕一 会長



9月14日、見附ロータリークラブのホストのもとIMが開催されました。「ポリオ根絶に向けたロータリーの歩み」ということで、ポリオ撲滅ゾーンコーディネーターの松本祐二様が島根県から来られました。ロータリーのプログラムとしてはポリオを根絶するまでは、他のプログラムはしないということです。もうちょっとという所まで来ているらしいのですが、なかなかもうちょっとが難しい状況ということでした。数年もしくは十数年かかる可能性もあり、その一番の理由が戦争だそうです。ポリオの撲滅のためのワクチンは2種類あり、1つは2滴の液体を口の中に入れてれば良いもので、誰でもできるものですが、もう1つは注射で、医師免許もしくはそういった資格のある方でないといえず、簡単にたくさんの方にできるものではないということです。飲むワクチンが1回200円に対し、注射は1回5000円かかるそうです。価格面でも差がありますが、簡単なワクチンを2滴飲ませる方法は、再発する可能性があるそうです。次に、三条ローターアクトクラブの活動報告がありました。ローターアクトの会員がロータリークラブに移行されるといいなと思いましたが、ローターアクトの皆さんは会社勤めをされている一般従業員の方が多く、来られた方4、5名の内、次期オーナーの方は1名という状況で、ロータリアンへの移行は難しいと感じました。青少年の活動の人数が少なく、来年には4名になり厳しい状況であるということはロータリーと一緒に、次の世代に繋げる事が難しい状況にあるということも説明されていました。以上で私の報告は終わります。後は福岡さんと中原さんよろしくお願ひします。



福岡信行 会員増強委員長



今年度の第4分区のIM(インターシティ・ミーティング)が9月14日(土)見附ロータリークラブをホストクラブに「ホテルつるや」に於いて開催されました。今年度のIMのテーマは「ポリオ根絶運動について知る～ロータリーとロータリアンが果たしている役割を広く伝えるために～」とし、島根県の西益田RCポリオ根絶地域コーディネーター松本祐二様から「ポリオ根絶に向けたロータリーの歩み」と題した講演会の内容の報告をさせていただきます。松本様は医師であり、ご自身もポリオの投与にも行かれています。

勉強不足な私は「ポリオ」についてほとんど知らなかったもので、大変勉強になった講演会でした。

最初に、今年からポリオ「撲滅」からポリオ「根絶」に日本語訳が変更されたという説明がありました。

まず、「ポリオ」とは何ですか?という事ですが、ポリオとは小児まひです。病原体のポリオウイルスが脊髄に入り込み、神経細胞を傷つけ筋肉を麻痺させてしまう病気で筋肉が萎縮して手足が細くなったり、呼吸に関与した神経細胞が侵されれば呼吸不能となり死亡してしまいます。このポリオの治療法はなく、予防接種が唯一の対応策となります。そしてポリオウイルスは人体でしか増殖できず人から人へ感染する病気です。

次にロータリークラブの主な根絶活動の歴史について、

1979年：フィリピンの660万人以上の子どものためにポリオワクチンを購入・輸送するプロジェクトがロータリークラブにより開始されました。

1985年：国際ロータリーが民間による国際的なポリオ撲滅運動「ポリオプラス」を開始。

1988年：国際ロータリーとWHO(世界保健機関)が「世界ポリオ根絶推進活動(GPEI)」を立ち上げました。

1994年：南北アメリカ大陸からポリオ根絶。

2000年：オーストラリアから中国にわたる西太平洋地域で根絶宣言され。

2003年：ポリオ常在国が6カ国。

2006年：常在国が4カ国まで減りました。

2009年：ビル・ゲイツ財団がロータリーに3億5500万ドルの補助金を提供。

2014年：東南アジア地域のポリオ根絶を認定。

2019年：常在国はパキスタン、アフガニスタン、ナイジェリアの3ヶ国。

ポリオは3年間、発症しなければ根絶宣言されます。ナイジェリアが2017年から症例がないので



残り2カ国になるかもしれません。そして今現在、2023年を根絶目標にした新たな取り組みを開始しています。

地球上からポリオウイルスが根絶されるには、ワクチンの予防接種を続けなければならないのですが、ワクチンには「生ワクチン」と「不活化ワクチン」の2種類があります。「生ワクチン」は値段が安く、口から飲ませるタイプで簡単に接種できますが、体内でウイルスが増殖した場合、便となって排出され不衛生な環境であれば2次感染があります。一方の「不活化ワクチン」は値段が高く、注射器で医療技術者による接種になります。4・5回の接種で2次感染はありません。

日本では生後54ヶ月までに4種混合ワクチンなどで、注射による予防接種を4回受けています。1回5,000円、子ども1人に20,000円が必要となり、これは市区町村の負担となっています。地球上からポリオウイルスの根絶されたことが宣言されるまで、すべての国や地域で予防接種を続けなければならないので、早く根絶すればその費用はいらなくなり、経済効果も莫大になります。

ポリオ根絶のために、我々ロータリアンの活動や寄付をすることで、海外の子どもたちを救って、国内の予防予算を減らせることにつながります。今年開催されたG20の大阪宣言の内容にもポリオ根絶が盛り込まれています。

国もやっているが、地域からも根絶できる。皆さんはインフルエンサー。情報発信、寄付や募金活動、地域社会を巻き込んだり工夫を凝らしてポリオ根絶活動を支援いただきたい。根絶の達成まであと少し。

「将来、ポリオを歴史書に書いてあったものしたい！」と言われたことに感銘を受けました。

10月24日は「世界ポリオデー」です。



## 中原尚彦 プログラム委員長



今月14日(土)、見附市「つるや」旅館で行われた第4分区IMの報告を行います。

会頭杯と日程が重なったこともあってか、今年の参加者は例年より少なめの9名でした。

当日は、12時にバス市役所前を出発、12時半過ぎに会場到着しました。

13時30分開会点鐘～挨拶、益田西RC松本祐二様による講演「ポリオ根絶に向けたロータリーの歩み」、三条ローターアクトクラブによる活動報告、講評・閉会点鐘、16時より懇親～17時30分開会という流れでした。時間調整のための無用な休憩も無く、内容の濃い時間を過ごして参りました。

主催されました、見附ロータリークラブ様・第4分区ガバナー補佐 三本進一様に感謝申し上げます。

外山裕一会長、福岡信行会員から先ほど報告がありましたので、私は松本様の講演の後30分程の時間で活動報告がありました三条ローターアクトクラブ様の発表「ローターアクトとは」について報告いたします。

- ・ローターアクトは、18歳～30歳までの青年男女が参加することができる、因みに三条ローターアクトは現在7名の会員(すべて男性)がおり、月2回例会を開催している。
- ・ローターアクトの目的、人間開発(自己研鑽)の場である。
- ・アクトの人間開発「社交性」「指導力責任感」「企画力」、例会に於いて意識している。

その中で、三条ロータでは一アクトクラブ「エコキャップ運動」を毎年行っているという話がありました。昨年は80キロのボトルキャップを回収して寄付に充てたそうです。

私自身、ペットボトルはリサイクルされることは知っていましたが、ボトルキャップがリサイクルされることは知りませんでした。調べてみると、十数年前、神奈川県的女子高生の呼びかけから始まった活動だそうです。今では、NPO法人エコキャップ推進協会という組織になっていて、①リサイクルの促進、②CO2の削減、③売却益で発展途上国の医療支援が、主な活動目的でしたが、今は④障害者、高齢者の雇用促進という目的も担っているようです。

松本様の講演の中でもありましたが、ロータリーが30年以上前から取り組んできた「ポリオ根絶」、現在あと2か国(パキスタン・アフガニスタン)にまでなっているそうです。ロータリーを通じて「ポリオ根絶」への寄付をすることに加えて、このような活動を通じても寄付できることを大勢の人に知ってもらうことも大切なあと感じました。

# 10 月のお祝

## 会員 誕生日

5 日 斎藤 正  
25 日 早川 瀧雄  
26 日 神田 敬宏

## ご夫人 誕生日

1 日 外山真智代  
1 日 神田トモ子  
10 日 浅野 正子  
11 日 金子 節子  
21 日 斎藤ことみ  
30 日 本間 絹枝  
30 日 青木 征子  
31 日 羽賀 麻美

## 結婚記念日

1 日 山崎 勲・八重子  
18 日 坂本 勝司・敏子  
22 日 高橋 彰雄・淳子  
26 日 佐藤 弘志・奈緒子



## ■ 第 6 回 ゴルフ大会 9 月 19 日(木) 於 イーストヒルゴルフクラブ

参加者：柄沢憲司、外山晴一、花井知之、佐藤義英、白倉昌夫、落合益夫、丸山 勝、佐藤弘志  
(敬称略) 坂本勝司、石川一昭、森 宏、岡田大介、中原尚彦、樋口 勤、石丸 進、岡田 健、加藤 實  
以上 17 名

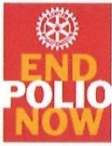


### 表 彰

優 勝：外山晴一さん  
準優勝：石川一昭さん  
3 位：白倉昌夫さん  
おめでとうございます







## ポリオプラス

### 【10月24日は世界ポリオデー！】

世界ポリオデーの計画は進んでいますか？

10月24日の前後には、ポリオ根絶にちなむ活動やイベントを実施しましょう。規模の大小は問いません。予定している活動・イベントの情報をこちらのフォームからお寄せください。

チラシを使用する場合は、こちらからダウンロード可能です。  
(この財団室NEWS最後のページにもチラシを掲載しています)

### 【ナイジェリア 最後の野生型症例から3年】

2019年8月21日現在、ナイジェリアでは最後に野生型ポリオウイルスの症例が報告されてから3年が経過しました。これにより、早ければ2020年半ばには、世界保健機関が定めるアフリカ地域全体のポリオフリーが認定される可能性があります。記事はこちら(英語)

### 【G20大阪サミットでポリオ根絶へのコミットメントを再確認】

2019年6月28日と29日、大阪でG20サミットが開かれ、ポリオ根絶をはじめとする世界の諸問題について各国首脳が協議しました。今年のG20と2016年のG7も含め、議長国日本はこれまで、「保健」が持続可能で包摂的な経済成長に不可欠であるという認識に基づき、グローバルヘルスを主要アジェンダとするために力を注いできました。日本のリーダーは、「ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ(UHC)」に焦点を当て、UHCが保健システムの強化および定期予防接種やポリオ根絶を含むプライマリ・ヘルス・ケアにとって不可欠であることを示しました。記事の続きはこちら

### 【ポリオが根絶可能である5つの理由】

ポリオは根絶可能な疾病であり、私たちは根絶を必ず成し遂げます。なぜそう言い切れるのでしょうか。ヒトの病気で唯一根絶に成功した疾病があります。それは天然痘です。今回は根絶可能な疾病の条件についてご説明します。記事はこちら

### 【野生株によるポリオ症例数】

掲載サイト: GPEIウェブサイト(英語)

		2019年 1月1日～ 8月22日	2018	2017	2016
常在国	パキスタン	53	12	8	20
	アフガニスタン	13	21	14	13
	ナイジェリア	0	0	0	4
常在国 以外	赤道ギニア	0	0	0	0
	イラク	0	0	0	0
	カメルーン	0	0	0	0
	シリア	0	0	0	0
	エチオピア	0	0	0	0
	ソマリア	0	0	0	0
	ケニア	0	0	0	0
世界合計		66	33	22	37



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

# ハイライトよねやま

Vol. 234

2019年9月13日  
発行

## 1. インターアクトとの交流に学友が一役！

第2660地区(大阪府)インターアクト海外研修が8月2日～6日、タイ・バンコクで行われ、タイ米山学友会の有志メンバーが協力しました。

同研修には、日本からインターアクター65人、ロータリアン36人、各校顧問など計116人が参加。タイ側の受け入れ地区、第3350地区のインターアクターたちとの交流および奉仕活動が研修の目的で、日タイ混合のアクターチームを作り、チーム単位で公園での植樹、池の清掃作業、公園遊具のペンキ塗りなどを行いました。



通訳をしたソアラシット・スタラウさん(左)、ワシンさん(中央左)、プサコン・ホンヨックさん(右)

のメンバー3人が通訳として参加し、交流の合間には、タイ学友会の紹介や米山奨学金の話をしたとのこと。

奉仕活動から参加した同学友会のワシン・ティンシャヤニランさん(2011-12/東京清瀬RC)は、「朝から晩まで、それぞれ長い一日でしたが、インターアクターの力で日本とタイの友好関係がもっと深まることを実感し、感動しました。この若者たちはロータリーの大切な財産です。私たちタイ米山学友会も、日タイの架け橋としてますます頑張らね

フェアウェルパーティではタイ米山学友会

ば」と、決意を新たに語りました。